

第297回 エフエム栃木放送番組審議会 議事録

1 開催年月日 令和6年4月8日(月) 11:00~12:00

2 開催場所 宇都宮東武ホテルグランデ

3 委員の出席 委員総数 6人  
出席委員数 6人

(1) 出席委員の氏名 小笠原 伸 (委員長)  
君島 理恵 (副委員長)  
青木 敬信  
新井 啓泰  
宗像 信如  
宇津 善行

(2) 放送事業者側出席者 鈴木 峰雄 (代表取締役社長)  
仲山 信行 (参与)  
岡本 明子 (放送部長)  
渡辺 裕介 (放送部長代理)

4 議題 (1) 第16期委員の編成について  
(2) 番組の試聴及び意見交換  
(3) 番組の2024年春改編について  
(4) 次回開催日程について

5 議事の概要

(1) 第16期委員の編成について

- ・委員の互選により、第15期に続き、小笠原氏が委員長を務めることとなる。
- ・新委員長の指名により、第15期に続き、君島氏が副委員長を務めることとなる。
- ・5名の委員が継続し、今期より宗像氏が新委員として加入する。

(2) 番組の試聴及び意見交換

令和6年3月31日(日) 13:00から放送した55分の「Yuming Chord 特別番組～いしかわ・未来への道しるべ～」について、試聴と意見交換をおこなった。

事務局：松任谷由実(以下、ユーミン)のレギュラー番組「Yuming Chord(金曜11時～)」のスペシャル版となります。2015年から石川県観光ブランドプロデューサーを務めるなど、深い繋がりがあるユーミンが、先日の能登半島地震で傷ついた石川を訪れ、風景を見た

り、地元の方にお話を聞きました。

かつて、ユーミンが能登半島を訪れた際に、野生のアカシアが群生している事に感動して作られた楽曲『acacia [アカシア]』の「今は見えない未来に たった一つの道しるべ」という歌詞を思いながら、ユーミンと一緒に石川に心を寄せる特別番組です。

### 【 番組の試聴 】

委員：ユーミンがひとりて語る部分と、インタビュー部分とのバランスが良く、55分番組でも短く感じた。

委員：電車内で語るパートでは、リアルな環境音がとても臨場感を感じさせ、吹奏楽の演奏パートはクリアな音で引き付けられた。工夫して録音したものだとうかがえた。

委員：訪問したのが「被害が甚大であった場所」でもあったため、その部分の描写には物足りなさも感じたが、明るい話題を多く取り上げたことで、現地の方は元気づけられ、他県の方は「石川へ観光に行きたくなる」ような内容になったと思う。

委員：「ドキュメンタリー番組」ではなく、「アーティストによる復興支援番組」に区分されると思うが、『アーティストのユーミン』だけでなく、『メッセンジャーとしてのユーミン』としての価値をしっかり感じさせる番組だった。

(以上)

#### (3) 番組の2024年春改編について

開局30周年の節目の新番組等について、事務局より説明。

#### (4) 次回開催日程について

次回の開催を 令和6年5月20日(月)とすることについて、全出席委員の了解を得た。

6 答申または改善意見に対してとった措置および年月日  
なし

7 答申または意見の概要を公表した場合、公表の方法および年月日

(1) 放送 4月28日(日)19時55分の「レディオベリーインフォメーション」内

(2) 書面 本社事務所に備え置き

(3) インターネット エフエム栃木ホームページ内

8 その他の参考事項

なし